

令和3年度事業報告

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

桶川市社会福祉協議会

目次

1. 法人運営事業	・・・ 3
2. 地域福祉活動センターの運営	・・・ 5
3. 企画・広報事業の実施	・・・ 6
4. 在宅福祉サービス事業の実施	・・・ 9
5. ボランティア・市民活動センター事業の実施	・・・ 12
6. 地域福祉活動推進事業の実施	・・・ 14
7. ふれあい福祉相談事業の実施	・・・ 16
8. 在宅家事援助オケちゃんサービス事業の実施	・・・ 17
9. 生活福祉資金貸付事業の実施	・・・ 17
10. 福祉資金貸付事業の実施	・・・ 18
11. 日常生活自立支援事業の実施	・・・ 18
12. 共同募金配分金事業の実施	・・・ 19
13. 老人福祉センター受託経営事業の実施(指定管理者事業)	・・・ 21
14. 身体障害者支援事業の実施(受託事業)	・・・ 25
15. 健康長寿いきいきポイント事業の実施(受託事業)	・・・ 26
16. 居宅介護支援事業の実施	・・・ 26
17. 障害者居宅介護事業の実施	・・・ 27
18. 障害者移動支援事業の実施	・・・ 27
19. 障害者同行援護事業の実施	・・・ 28
20. 生活支援体制整備事業の実施(受託事業)	・・・ 28
21. 地域包括支援センター事業の実施(受託事業)	・・・ 29
22. 児童館受託経営事業の実施(指定管理者事業)	・・・ 31
23. 自動販売機設置事業の実施	・・・ 37
24. 葬祭事業の実施	・・・ 37

令和3年度事業報告

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

1. 法人運営事業

(1) 役員会等

審議状況等は、以下のとおりです。

① 理事会

- ・開催回数 5回
- ・審議事項等

実施日	審 議 事 項
5月27日	定款の一部を改正する定款 令和2年度事業報告について 令和2年度法人全体決算について 令和3年度法人全体資金収支補正予算（第1回）について 令和3年第3回評議員会（定時評議員会）の招集について 評議員選任・解任委員会委員の選任について 次期評議員候補者の推薦について 次期理事及び次期監事について
6月15日	会長、副会長及び常務理事の選任について
8月18日	令和3年度法人全体資金収支補正予算（第2回）について 令和3年第4回評議員会決議の省略について
1月18日	居宅介護運営規程の一部を改正する規程 令和3年度法人全体資金収支補正予算（第3回）について 令和4年第1回評議員会決議の省略について
3月17日	成年後見制度に関する事業について 重層的支援体制整備事業の受託運営について 定款の一部を改正する定款 法人後見業務規程の制定 ハラスメントの防止等に関する規程の制定 委員会設置規程の一部を改正する規程 事務局規程の一部を改正する規程 職員就業規則の一部を改正する規則 嘱託職員就業規則の一部を改正する規則 パートタイム職員就業規則の一部を改正する規則 登録ヘルパー就業規則の一部を改正する規則

	再任用職員就業規則の一部を改正する規則 育児・介護休業等に関する規則の一部を改正する規則 経理規程の一部を改正する規程 居宅介護運営規程の一部を改正する規程 令和3年度法人全体資金収支補正予算（第4回）について 令和4年度法人全体資金収支予算について 役員賠償責任保険契約について 法人後見事業運営委員会の同意について 令和4年第2回評議員会の招集について
--	--

② 監査会

- ・開催回数 2回
- ・審議事項等

実施日	監 査 事 項
5月19日	令和2年度事業及び法人全体の会計監査を実施した。
10月28日	令和3年度前期の事業及び前期の法人全体会計の監査を実施した。

③ 評議員会

- ・開催回数 4回
- ・審議事項等

実施日	審 議 事 項
6月15日	定款の一部を改正する定款 令和2年度事業報告について 令和2年度法人全体決算について 令和3年度法人全体資金収支補正予算（第1回）について 理事について
8月26日	令和3年度法人全体資金収支補正予算（第2回）について
1月27日	令和3年度法人全体資金収支補正予算（第3回）について
3月29日	成年後見制度に関する事業について 重層的支援体制整備事業の受託運営について 定款の一部を改正する定款 令和3年度法人全体資金収支補正予算（第4回）について 令和4年度法人全体資金収支予算について

④ 評議員・選任解任委員会

- ・開催回数 1回
- ・審議事項等

実施日	審 議 事 項
6月15日	次期評議員の選任について

⑤ 法人後見に関する事業検討委員会

- ・開催回数 3回
- ・審議事項等

実施日	審 議 事 項
6月29日	桶川市及び他市の状況について 委員会の審議内容及び進め方について 業務マニュアル（仮）について
8月3日	事業実施体制について 業務マニュアル(仮)について
8月24日	後見業務規程（案）について 法人後見事業運営委員会運営要綱（案）について 業務マニュアル(仮)について

(2) ふれあい基金

将来の社会福祉事業に活用するため積立を行っています。

- ・令和4年3月末 基金総額 13,632,968円

(3) 一般寄附金

当年度の社会福祉事業に活用するために、一般寄附金として寄附金を募りました。

- ・令和3年度寄附金総額 2,705,999円
※前年度1,816,147円

2. 地域福祉活動センターの運営

(1) 地域福祉活動センターの利用状況

- ・開館日数 162日 (※前年度318日)
- ・地域福祉活動センター利用状況 (令和3年9月まで)

団体別利用回数	社協事業	81回
	ボランティア・福祉団体等	342回
	行政関係部署	67回
	印刷室	566回
団体別利用人数	社協事業	1,092人
	ボランティア・福祉団体等	1,799人
	行政関係部署	1,142人
	印刷室	675人
令和3年度延べ利用者数		4,708人
	※前年度	12,459人

(※開館から令和3年9月までの延べ利用者数 957,732人)

(※令和3年10月4日(月)より改修工事)

(2) 備品貸出事業

会員の通院等の外出補助や自治会、地区社会福祉協議会、子ども会等の地域団体の活性化を図るため、備品の貸し出しを行いました。

- ・主な貸出備品
車いす、プロジェクター、テント、着ぐるみ、グラウンドゴルフセット他

3. 企画・広報事業の実施

(1) 役員研修会

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、令和4年度以降に延期となりました。

(2) 各種委員会運営

各種委員会の審議状況は、以下のとおりです。

① 総合企画委員会

・開催回数 4回

・審議事項等

実 施 日	審 議 事 項
6月22日	令和3年度各種団体補助金の審査について 第5次地域福祉活動計画進捗状況（令和2年度）について
8月10日	令和3年度赤い羽根共同募金運動について 令和3年度歳末たすけあい募金配分方針（案）について
12月 2日	歳末たすけあい募金配分審査について 重層的支援体制整備事業について
3月 3日	令和4年度事業方針（案）について 令和4年度事業概要（案）について

② ボランティア・市民活動センター運営委員会

・開催回数 3回

・審議事項等

実 施 日	審 議 事 項
7月15日	令和3年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について 令和3年度災害対策・災害ボランティア訓練について 2021おけがわ春のふれあいフェスタ中止について（報告） ボランティアグループへの補助金交付について（報告） 子ども食堂『しゃきょう食堂』について（報告） 善意銀行の受払い状況について（報告）
11月17日	令和3年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について 令和3年度災害対策・災害ボランティア訓練について ボランティア市民活動見本市開催中止について（報告） 子ども食堂『しゃきょう食堂』について（報告） 善意銀行の受払い状況について（報告）
3月1日	令和3年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について 令和4年度ボランティア・市民活動センター事業概要（案）について 桶川市社会福祉協議会ボランティアセンター登録団体へのアンケート調査（案）について 小・中学校福祉体験学習の実施状況について（報告） 令和3年度災害ボランティア訓練について（報告） 子ども食堂『しゃきょう食堂』について（報告） 善意銀行の受払い状況について（報告）

(3) 図書資料の購入

地域福祉活動センター内の2階福祉図書コーナーで書籍等の貸出しを行うとともに、新聞2紙（読賣、埼玉）をロビーに設置しセンター利用者にサービスの提供を図りました。なお、新聞2紙につきましては、10月4日（月）以降は、桶川市役所旧分庁舎ロビーにて設置しております。

(4) ホームページ運営事業

令和3年度は、市民の方々へ更なるボランティア情報などの情報発信の充実を図るため、ホームページリニューアルを実施しました。

(5) 社協だより発行事業

社協だより「小さな愛」を年4回発行（149号から152号）し、福祉活動の啓発、情報提供等を行いました。

・発行状況

発行号数（発行日）	主 な 内 容
第149号 （7月1日発行）	令和3年度主要事業、令和3年度予算、令和2年度決算、子ども食堂「輪空」、令和3年度ボラネット総会、親子絵手紙教室参加募集、LINE 操作お手伝いボランティア養成講座、2021ボランティアスクール、運転ボランティア・ヘルパー募集、桶川ふれあいクラブ紹介、令和2年度会費納入報告、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業
第150号 （10月1日発行）	事務所移転お知らせ、子育て応援桶川フードパントリーからの森誕生、生活支援コーディネーター活動報告、赤い羽根共同募金運動、金婚のお祝い案内、令和3年度市社協会費納入報告、桶川市身体障害者福祉会、ヘルパー募集、令和3年度埼玉県介護職員雇用推進事業参加募集、おけがわボランティア市民活動見本市開催中止、寄付の報告、善意銀行、ボランティアセンター公式 LINE 開設、社協の葬祭事業
第151号 （1月1日発行）	新年会長のごあいさつ、埼玉県社会福祉大会表彰、赤い羽根共同募金「つながりをたやさない社会づくり」重点助成事業報告、生活支援コーディネーター活動報告、児童館イベント案内、傾聴ボランティア初級講座募集、市内フードドライブの取り組み紹介、児童館イベント開催のお知らせ、ヘルパー募集、令和3年度災害ボランティア訓練実施

	報告、令和3年度社協会費納入報告、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業
第152号 (4月1日発行)	生活支援体制整備事業(移動スーパー)、子ども食堂オープン(かつかつ亭・かのうの森)、福祉体験学習実施報告、令和4年度社協会員加入依頼、令和4年度ボランティア活動保険案内、令和4年度手話奉仕員養成講座受講生募集、金婚のお祝い案内、在宅家事援助オケちゃんサービス、運転ボランティア募集、令和3年度社協会費納入報告、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業

4. 在宅福祉サービス事業の実施

(1) 食事サービス事業

ひとり暮らし等要援護の高齢者を対象に、会食方式による食事の提供と合せて、参加者同士のふれあいや交流を目的に実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止いたしました。

一方、調理ボランティアのたんぽぽの会とは定期的に班長会を開催し、事務所移転の際には厨房や備品の整理へのご協力を頂きました。

・延べ利用者数 0人

※前年度0人(たんぽぽの会等0人を含む)

・実施会場等

実施会場	実施曜日	実施回数	延べ利用者数
地域福祉活動センター	第2・4金曜日	0回	0人
地域提供(※)	第1・3火曜日	0回	0人
北1丁目地区社会福祉協議会	5月	0回	0人
合 計		0回	0人

※地域提供内訳 朝日0人、殿山0人、泉0人

・協力団体 たんぽぽの会

(2) 子ども食堂「しゃきょう食堂」の開催

様々な事情を持った子どもたちや、子育てに追われて地域から孤立しがちな若い世代の親たち、子どもたちと一緒に食事をしたいと希望する高齢世代の方たちに対し、世代を超えた交流を通して、地域で子どもを育てていく意識を育み、地域社会全体の活性化を図ることを目的に開催しました。

令和3年度は新型コロナウイルス感染予防対策のため、テイクアウト弁当で実施しました。その他、市民や企業の方々からお預かりをした食材や、フードドライブで回収した食材を利用世帯に提供しました。

地域福祉活動センター改修工事のため、10月から桶川東公民館で実施となりました。

- ・開催日 毎月第1、第3金曜日
- ・開催時間 午後5時30分から午後6時30分まで
- ・会場 地域福祉活動センター いこいの部屋
桶川東公民館 調理室
- ・協力団体 しやきょう食堂ボランティア
- ・開催回数 24回
- ・延べ参加者 子ども(高校生以下) 838人 (※前年度 子ども 767人)
大人 766人 (※前年度 大人 595人)
見学者 17人 (※前年度 見学者 6人)
スクールボランティア 6人

(3) 福祉車両貸出事業

自立での外出が困難な方の、日常生活や社会生活の支援を目的に、3日の範囲で福祉車両(リフトカー)の貸出を行いました。

・貸出件数等

利用登録者	貸出件数	
5人	12件	(※前年度 5人、32件)

(4) 移送サービス事業

会員制により、リフトカーによる移送サービスを実施し、車いす使用者や高齢者等の通院援助等を行いました。

・協力団体 桶川ドライバーズクラブ

① 社協移送サービス派遣状況等

利用会員登録者数	協力会員登録者数	派遣回数	延べ派遣時間数
107人	30人	2,108回	1109.9時間
※前年度 106人	31人	1,931回	989.0時間

※1カ月あたりの平均派遣回数176回、平均派遣時間92.5時間

※前年度 1カ月あたりの平均派遣回数161回、平均派遣時間82.5時間

※利用実績内訳

(社協移送サービス事業)

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合 計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
R 3	0	0	2,108	1109.9	0	0	0	0	0	0	2,108	1109.9

※前年度利用実績内訳

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合 計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
R 2	0	0	1,931	989.0	0	0	0	0	0	0	1,931	989.0

② 桶川市重度身体障害者等移動支援事業派遣状況等

利用会員登録者数	協力会員登録者数	派遣回数	延べ派遣時間数
16人	30人	368回	202.0時間
※前年度 17人	31人	342回	190.5時間

※1カ月あたりの平均派遣回数29回、平均派遣時間16時間

※前年度 1カ月あたりの平均派遣回数47回、平均派遣時間26時間

※「桶川市重度身体障害者等移動支援事業」は、移送サービス事業と一体的にサービスを提供し、利用者負担分の利用料金は桶川市が補助金として負担している。

※利用実績内訳

(桶川市重度身体障害者等移動支援事業)

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合 計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
R 3	0	0	354	195.0	3	1.5	11	5.5	0	0	368	202.0

※前年度利用実績内訳

年度	公的機関		通院医療機関		社会参加		生活上必要		その他		合 計	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
R 2	6	3.0	334	186.5	0	0	2	1	0	0	342	190.5

5. ボランティア・市民活動センター事業の実施

(1) ボランティアスクール

毎年夏季に、福祉体験を目的としたボランティアスクールを開催しておりますが、今年度は、7月から令和4年2月末日までの間、福祉施設での体験ボランティア等、9メニューを開催しました。

・延べ参加者 24人（※前年度4人）

(2) ボランティア情報ネットワーク事業

地域福祉活動センター1階のボランティア情報掲示板で、ボランティアスクール、しゃきょう食堂ボランティア募集などのボランティア情報を発信するとともに、当社協のフェイスブックにて、しゃきょう食堂提供メニュー等の連絡や各種講座の周知等の情報発信を行いました。また、当社協のボランティア情報や各種イベント講座の案内、災害時での災害ボランティア等に関する情報など、市民の方々が必要とする情報を円滑に伝えることを目的にLINEアカウントの開設をしました。

(3) 福祉教育活動支援

桶川市内の各学校で取組まれる福祉体験学習のプログラム紹介や講師の紹介、派遣、調整等を実施しました。

・延べ講師派遣件数	3件	（※前年度6件）
・学校数	2校	（※前年度3校）
・体験学習数	3講座	（※前年度6講座）
・講座内容	アイマスク体験・車いす体験	

(4) ボランティア活動支援事業

ボランティアグループに対し、グループの活動支援として、活動支援補助金及び事業補助金を交付しました。

・活動支援補助金交付グループ数	11グループ
・事業補助金交付グループ数及び補助事業数	2グループ、2事業
（補助事業名 折り紙創作事業、運転講習会事業）	

・ 交付総額	397,000円
内訳 活動支援補助金	327,000円
事業補助金	70,000円

※前年度 活動支援補助金交付グループ数	12グループ、
事業補助金交付グループ数及び補助事業数	2グループ、2事業
交付総額	450,000円
内訳 活動支援補助金	380,000円
事業補助金	70,000円

(5) ボランティア・市民活動ネットワーク事業

① ボランティア・市民活動見本市

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、6月21日（月）のボラネット拡大定例会にて参加団体と見本市開催への意見交換を実施し、新型コロナウイルスの影響によりボランティア・市民活動見本市2021は中止としました。代替案として、ボラネット登録団体への活動活性化を目的としたボラネット講演会も企画をしましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となりました。

② ボラネット交流会

12月20日（月）のボラネット拡大定例会にて開催の検討をしましたが、令和3年度は市民活動サポートセンター主催のセミナーに参加をすることとし、ボラネット交流会については中止としました。

(6) ボランティア登録数

・ 個人ボランティア	21人（※前年度20人）
・ ボランティア活動を主目的としている団体	33団体（※前年度34団体）
	583人（※前年度673人）
・ ボランティア活動を主目的としていない団体	10団体（※前年度13団体）
	758人（※前年度800人）

(7) 災害対策・災害ボランティアの強化

大規模災害発生時に被災者の生活支援に携わる災害ボランティアの養成・育成を目的として、災害ボランティア講座を開講しました。

・ 内容

<講義>災害ボランティアセンターの役割と災害ボランティアの実際

講師 埼玉県社会福祉協議会 地域活動支援課 山野邊 明美氏

<桶川市災害ボランティアセンターツアー>

災害ボランティアセンターの立ち上げのイメージを作るために、職員、災害ボランティア登録者、ボランティアグループの協力を経て、9月19日(日)に災害ボランティアセンター設置イメージ動画を作成しました。訓練当日にて資料動画として活用し災害ボランティアセンターに立ち上げのイメージの共有、視聴後、講師、関係機関、訓練参加者と意見交換等を実施しました。

- ・ 実施日 11月28日(日)
- ・ 参加人数 12人
- ・ 災害ボランティア登録者 34人(※前年度34人)

6. 地域福祉活動推進事業の実施

(1) 会員募集取組事業

5月から7月までを中心に、各自治会を通して社協会員募集の取組みを行い、7,902,960円(※前年度8,089,360円)の会費納入額となりました。

・ 地区別加入状況

地区名	加入世帯数	一般会費	個人賛助会費	法人賛助会費	団体会費
桶川東地区	3,534	1,765,360	38,000	315,000	0
桶川西地区	3,786	1,945,600	62,000	245,000	0
加納地区	2,900	1,456,500	24,000	255,000	0
川田谷地区	1,555	778,000	28,000	165,000	0
社 協	151	72,500	28,000	375,000	350,000
合 計	11,926	6,017,960	180,000	1,355,000	350,000
口 数		12,035	90	271	70

※前年度地区別加入状況

地区名	加入世帯数	一般会費	個人賛助会費	法人賛助会費	団体会費
桶川東地区	3,612	1,801,860	50,000	295,000	0
桶川西地区	3,941	2,011,000	60,000	240,000	0
加納地区	3,006	1,513,500	16,000	280,000	0
川田谷地区	1,578	789,000	28,000	160,000	0
社 協	178	89,000	16,000	350,000	390,000
合 計	12,315	6,204,360	170,000	1,325,000	390,000
口 数		12,408	85	265	78

(2) 地域福祉活動推進事業

自治会において納入された桶川市社会福祉協議会会費を、地区社会福祉協議会9地区に対して会費納入額の50%、未設置自治会39自治会に会費納入額の30%を、地域福祉活動推進事業費として助成しました。

・地区社協への助成合計額

1,403,600円 (※前年度1,422,900円)

・地区社協未設置自治会助成合計額

1,080,800円 (※前年度1,194,900円)

※地区社会福祉協議会組織状況

	地区社会福祉協議会	町会数	設置年
1	末広地区社会福祉協議会	3	平成2年
2	川田谷地区社会福祉協議会	16	平成9年
3	寿二丁目地区社会福祉協議会	1	平成12年
4	鴨川一丁目地区社会福祉協議会	2	平成15年
5	東急ビレッジ地区社会福祉協議会	1	平成16年
6	朝日三丁目地区社会福祉協議会	1	平成16年
7	泉二丁目地区社会福祉協議会	1	平成18年
8	北一丁目地区社会福祉協議会	1	平成20年
9	鴨川二丁目地区社会福祉協議会	1	平成22年

合計 27町会

※桶川市全体町会数 78町会、地区社会福祉協議会組織率 35%

(3) 福祉団体活動推進事業

福祉団体に対し、団体の活動支援として団体補助金及び事業補助金を交付しました。

・団体補助金交付団体数 6団体

・事業補助金交付団体数及び補助事業数 0件

・交付総額

250,000円

内訳 団体補助金

250,000円

※前年度 844,000円

内訳 団体補助金	400,000円
事業補助金	444,000円
・返還金額	400,000円
内訳 事業補助金	400,000円

(4) 苦情解決事業

桶川市社会福祉協議会が提供する福祉サービスの利用等をめぐる様々なトラブルの発生に、適切な対応と円滑円満な解決の促進を図ることを目的に、第三者委員の設置等の事業を実施しました。

- ・第三者委員への調整、報告を必要とする苦情は発生していません。

7. ふれあい福祉相談事業の実施

相談事業で、住民が抱える生活上の福祉ニーズを受け止め、それらを関係機関と総合的に連絡調整を行い、問題の解決に向け援助することを目的に実施しました。

・実施曜日、相談件数

	相談員	実施日等	相談件数
心配ごと相談	心配ごと相談員	毎週土曜日 午後1時から午後3時まで	17件
ボランティア相談	職員	平日午前8時30分から午後5時15分まで	41件
一般相談	職員	随時電話や来談者に職員が対応	204件
合 計			262件

※前年度・実施曜日、相談件数

	相談員	実施日等	相談件数
心配ごと相談	心配ごと相談員	毎週土曜日 午後1時から午後3時まで	23件
ボランティア相談	職員	平日午前8時30分から午後5時15分まで	36件
一般相談	職員	随時電話や来談者に職員が対応	239件
合 計			298件

8. 在宅家事援助オケちゃんサービス事業の実施

会員制度（利用会員・協力会員）による、有償の在宅家事援助サービスを提供することで、家事の援助を必要とする方の在宅福祉の向上を図るとともに、協力会員への費用弁償を地域商品券（オケちゃんサービス商品券）として地域経済の活性化を図ることも目的に実施しました。

- ・延べ利用会員者数 325人 （※前年度339人）
- ・延べ協力会員者数 168人 （※前年度162人）
- ・派遣日数 294日 （※前年度296日）
- ・派遣件数等

延べ派遣件数	延べ派遣時間数
1, 177件	1, 517.5時間
※前年度 1,126件	※前年度 1,569.5時間

- ・利用会員 71人 （※前年度 57人）
- ・協力会員 36人 （※前年度 38人）
- ・商品券発行枚数 3, 035枚 （※前年度3, 139枚）
- ・商品券取扱店舗数 96店舗 （※前年度 96店舗）

9. 生活福祉資金貸付事業の実施

低所得者や高齢者、身体障害者、離職者等に対し、埼玉県生活福祉資金貸付制度に基づき、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を目的に、資金の貸付と必要な援助指導を行いました。

- ・貸付種類 ①総合支援資金 ②福祉資金 ③教育支援資金 ④緊急小口資金 ⑤不動産担保型生活資金 ⑥要保護世帯向け不動産担保型生活資金 ⑦臨時特例つなぎ資金 ⑧埼玉県障害者福祉資金
- ・貸付件数 1件 （※前年度1件）
（内訳：要保護世帯向け不動産担保型生活資金 1件）
- ・貸付金額 1, 188, 000円 （※前年度99, 000円）
- ・相談件数 26件 （※前年度21件）

・特例貸付（令和2年3月25日より実施）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方向けの緊急小口資金・総合支援資金（総合支援資金は延長貸付・再貸付もあり）

・申請件数	300件	（延べ871件）	（※前年度567件）
緊急小口資金	146件	（延べ467件）	（※前年度317件）
総合支援資金	154件	（延べ404件）	（※前年度250件）
（延長貸付も申請した件数	51件	延べ171件）	
（再貸付も申請した件数	182件	延べ276件）	

10. 福祉資金貸付事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源にて、低所得世帯に対し、世帯の生活の安定を図ることを目的に、生活費のつなぎ資金として小口貸付を行いました。

・貸付件数	56件	（※前年度 66件）
・相談件数	57件	（※前年度 66件）
・貸付総額	1,627,000円	（※前年度1,820,500円）

11. 日常生活自立支援事業の実施

物忘れのある高齢者や精神障害・知的障害のある方などが、安心して生活を送れるよう、福祉サービス利用援助、日常生活上の手続援助、日常的金銭管理、書類等預かりサービスに支援員の派遣を行いました。

・延べ相談援助件数	1,908件	
・契約件数	23件	（新規4件、継続21件、終了2件）
※前年度 延べ相談援助件数	1,805件	
契約件数	21件	（新規7件、継続18件、終了4件）

12. 共同募金配分金事業の実施

(1) 赤い羽根共同募金配分金事業

① 金婚のお祝い事業

結婚後50年を迎えた夫婦に対し、金婚のお祝いをしました。

- ・実施日 7月10日(土)、11日(日)
- ・協力団体 民生委員・児童委員協議会
- ・対象夫婦組数 173組 (※前年度194組)
- ・出席組数(人数) 83組(166人) (※前年度101組202人)

② 友愛はがき発行事業

協力ボランティアによる四季折々の絵手紙を、市内の福祉施設5か所に展示しました。

- ・協力団体 絵手紙「藤の会」

③ 障害者交流サロン事業

障害者の休日余暇活動の支援を目的に、「障害者交流サロン」を開催しました。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、緊急事態宣言発令期間や、感染者が市内で急激に増加した期間は中止としました。

- ・活動名称 「青空」
- ・開催状況 毎月2回(第1土曜・第3日曜)
- ・登録者(3月末現在) 47人 (※前年度 46人)
- ・実施回数 16回 (※前年度 12回)
- ・延べ参加者 101人 (※前年度175人)

④ 2021おけがわ春のふれあいフェスタ

福祉団体やボランティア・市民活動団体、福祉施設等の参加団体で実行委員会組織をつくり、「みどり豊かなまちの中で、様々な人々と出会い、ふれあい、共に生きること」を主旨に、市民団体・行政・社協による協働事業として毎年開催をしていますが、令和2年度に引き続き、令和3年度についても新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止となりました。

⑤ 地域ふれあい事業

地域の集会所等で、定期的に高齢者のサロン活動を開催することで、地域の福祉力を高めることを目的に、事業補助金を交付しました。

・実施地域 31ヶ所（※前年度32ヶ所）

（末広一丁目、末広二丁目、末広三丁目、北一丁目、城跡団地、坂田西の会Ⅰ、坂田西の会Ⅱ、坂田西サロン、東一丁目、東二丁目、坂田加納団地、泉一丁目、泉二丁目、鴨川地区、朝日一・二丁目地区、日出谷団地、東急ドエル桶川ビレジ、加納東部・加納西部、三田原、日の出団地、若宮二丁目、薬師堂、上日出谷、パークタウン若宮、南二丁目、久保団地、市場地区、小針領家、加納パルレサロン、谷津地区、狐塚団地）

・事業補助金額 1,565,830円（※前年度1,880,000円）

⑥ イベント用品貸出事業

自治会や地区社会福祉協議会、子ども会等の地域団体の活性化を図るため、イベント用品の貸し出しを行いました。

・貸出備品

餅つき用具一式、ポップコーン機、かき氷機、わたあめ機、鉄板、発電機、携帯アンプ、炊き出しセット

⑦ 木製杖の支給事業

市民の方で、歩行が不安定な方に対して、木製の杖を支給しました。

・支給本数 11本（※前年度7本）

（2）歳末たすけあい配分金事業

配分委員会を開催し、配分方針の検討及び審議を行い、配分先並びに配分内容等を協議決定しました。

・配分事業実施状況

生活援護事業	
① 生活援護金支給事業（104世帯）	1,605,550円
② 緊急援護品支給事業	113,184円
③ 新型コロナ見舞金品支給事業（132件）	977,328円
福祉施設支援事業助成（11施設）	521,000円
地域福祉支援事業助成（7団体、30地域）	1,624,915円
合 計	4,841,977円

※生活援護事業の配分申請及び配分に際しては、民生委員・児童委員協議会の協力をいただいて実施しました。

13. 老人福祉センター受託経営事業の実施 (指定管理者事業)

(1) 老人福祉センター開館状況

① 利用状況

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を図りながら、下記のとおり、開館しました。令和3年度は、土曜日開館、入浴定員数を8人に増員し、囲碁・将棋・健康麻雀・健康相談を予約制で再開しました。

月 日	開館内容
4月1日から	開館再開 (入浴)
7月1日から	趣味のつどい講座開講 (全6回・定員12人)
8月2日から 10月5日まで	臨時休館。8月2日 (月) から9月30日 (木) までに発令された緊急事態宣言及び新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため。
10月6日から	開館再開 (入浴・講座)
11月8日から	入浴定員数4人から6人に増員
12月13日から	囲碁 (毎週月・木)、将棋 (毎週火・金)、健康麻雀 (毎週水・土) 午後1時30分から午後3時30分まで最大20人で再開 健康相談 (毎月第4金) 午前10時～正午で再開 入浴定員数6人から8人に増員 土曜日開館再開

・開館日数 212日

・利用状況 12,902人

※1日あたりの平均入館者数 60.8人 (※前年度43人)

利用区域内訳

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較
桶川市内	12,231人	4,771人	7,460人
広域利用	671人	212人	459人
他 市	0人	0人	0人
合 計	12,902人	4,983人	7,919人

男女比内訳

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較
男 性	6,767人	2,415人	4,352人
女 性	6,135人	2,568人	3,567人
合 計	12,902人	4,983人	7,919人

② 送迎バスの利用状況

密の状態を避ける配慮から、利用定員数を12人とし、乗車時の検温とマスクの着用、手指消毒の徹底、一部窓を開けての換気やアルコール消毒等を行ってきました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、団体等のバス利用は休止といたしました。

- ・運行日 週5回（月曜日から金曜日）
- ・運行回数 延べ211回（※前年度102回）
- ・利用者数 延べ596人（迎299人、送297人）

※前年度延べ267人（迎136人、送131人）

・その他利用

団体等利用 老人クラブ、福祉団体等 0回（※前年度0回）

(2) 高齢者援護事業

① 入浴サービス事業

- ・入浴 開館日の午前10時から午後4時までお風呂を提供しました。

延べ利用者数	12,016人	平均利用者数（人／1日）	57人
--------	---------	--------------	-----

※前年度延べ利用者数4,712人、1日あたりの平均利用者数41人

・お楽しみ風呂

季節に応じた変わり風呂を提供しました。

月	内容
4月	ハーブ風呂
5月	どくだみ風呂
6月	ハーブ風呂
7月	ひのき風呂
10月	ひのき・レモン・ハーブ風呂
12月	ゆず風呂
1月	ひのき風呂
2月	ひのき風呂
3月	レモン風呂

② うどん号の運行

老人福祉センターとべに花ふるさと館等の桶川市内若しくは他市の飲食店を結ぶバスを運行し、センター利用者の娯楽の一環として実施していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、実施することができませんでした。

③ 通信カラオケ

ボランティアの協力により、月曜日から土曜日までの午前11時から午後0時15分まで、午後0時30分から午後3時まで実施しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、実施することができませんでした。

④ 趣味のつどい講座

高齢者の社会参加や趣味活動の場を広め、生きがいを深める目的で下記の各種講座を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、定員数を減少して開催しました。全6回の開講です。

講座名	出席者合計	講座名	出席者合計
・囲碁（入門）	37人	・太極拳	42人
・筆ペン	50人	・ストレッチ	49人
・書道	26人	・ヨガ	35人
・折紙	50人	・点描画	28人

（延べ出席者総合計 317人）

○趣味のつどい講座作品展

受講の成果を展示しました。

- ・日程 令和4年3月22日（火）から29日（火）まで
- ・展示 筆ペン・書道・折紙・点描画
- ・会場 東公民館

⑤ その他の事業

センター利用者に楽しんでもらうために様々なイベント等を開催しました。
「事業内容等」

月	事業名	月	事業名
4月	・センターだより23号発行	1月	・おみくじ ・センターだより25号発行
10月	・来館者プレゼント （6日から13日まで） ・脳トレ問題配布 （6日から13日まで） ・健康体操講座 （23日・14人参加） ・センターだより24号発行	2月	・1万人プレゼント （12日）

※利用者の安否確認

老人福祉センター休館中に、休館前に定期的に利用いただいていた120人の利用者に対して、安否確認の連絡を行いました。結果としては、体調に大きな変化がない方が大多数でありました。

(3) 老人福祉センター・児童館合同事業

老人福祉センターと児童館の合同事業として、下記事業を開催しました。

「縁日・落語会・合同お楽しみ風呂・囲碁大会・将棋大会・老人クラブ連合会協力民謡講座」は計画しておりましたが、緊急事態宣言や新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、実施することができませんでした。

① お汁粉振舞い

・実施日 4月6日(火)から4月8日(木)まで、令和4年1月8日(土)

② ハロウィン

お菓子を児童館の子ども達に配ってもらいました。

・実施日 10月28日(木) 10月29日(金)

③ クリスマスコンサート・ビンゴ大会

合唱団体「アンサンブル・シャリオ」がコンサートを開催しました。

・実施日 12月19日(日)

・参加者数	老人福祉センター	26人
	児童館	クリスマスコンサート 49人
		クリスマスビンゴ大会 63人

④ 卓球大会

・実施日 令和4年1月8日(土)

・参加者数 老人福祉センター 6人、児童館 4人

(4) 老人クラブ育成事業

各老人クラブに対し、市補助金申請書類作成のアドバイス等を行うとともに、ふれあいクラブフェスティバル、各種事業実施のための調整を行いました。

会員増強対策として、チラシ・会報配布、声掛け、非会員の事業参加可等を取りくみました。埼玉県老人クラブ連合会職員による講習会を企画しましたが、まん延防止等重点措置により、延期となりました。

・団体数	11団体	※前年度	14団体
・会員数	448人(男性 162人、女性 286人)		
	※前年度	549人(男性 205人、女性 344人)	

「市老連事業（抜粋）」

4月	・総会（書面議決）	11月	・ふれあいクラブフェスティバル芸能大会・趣味の作品展（16日～21日）
5月	・女性リーダー会議		
6月	・グラウンドゴルフ大会	12月	・女性リーダー会議 ・歳末たすけあい募金
7月	・学びの場 成年後見制度 ・女性リーダー講習会		
8月	・かわら版第14号発行	1月	・会報「桶川ふれあいクラブ第31号発行」
9月	・友愛訪問事業		
通年	・理事会（毎月第1火曜日）	※ただし、変動の場合あり	

（5）健康相談事業

12月から毎月1回午前10時から正午まで1人あたり最大30分の予約制で健康相談を再開しました。

- ・実施曜日 毎月第4金曜日（3月以降は、第4水曜日）
- ・相談人数 16人（※前年度 新型コロナ感染予防により中止）

14. 身体障害者支援事業の実施（受託事業）

（1）手話奉仕員養成講座入門基礎課程

障害者の社会参加を促進するとともに、ボランティアの人的拡大を目的に、市民を対象にし、手話奉仕員養成講座の入門基礎課程を実施しました。

- ・対象者 市民で受講希望者
- ・費用 教材費等
- ・受講者 14人（内11人に修了証書を授与）
- ・講座回数 全45回

※前年度 6人（内4人に修了証書を授与）
全45回

（2）埼玉県手話通訳者養成講座Ⅰ入口試験対策（準備コース）（新規）

埼玉県手話通訳者養成講座Ⅰを受験するための入口試験対策を行い、受講を目指す講座を初めて実施しました。

- ・対象者 入門基礎課程修了者
- ・受講者 3人
- ・講座回数 全11回

15. 健康長寿いきいきポイント事業の実施 (受託事業)

社会参加や生きがいを積極的に支援することにより、高齢者の外出や交流を促し、閉じこもりや孤立化を防ぐことを目的に、桶川市からの委託事業として「健康長寿いきいきポイント事業」を実施しました。65歳以上の高齢者を対象とし、ポイントカードの発行、事業のPR、ポイント達成者への記念品贈呈などを行いました。

- ・ポイントぶっく登録者 2,295人
- ・「自分でチャレンジコース」参加数 2,109人
 - ※前年度 ・ポイントぶっく登録者 2,158人
 - ・「自分でチャレンジコース」参加数 1,990人
- ・記念品贈呈件数 1,461件
 - ※前年度 1,635件

16. 居宅介護支援事業の実施

介護保険で要支援又は要介護の認定を受け、桶川市社会福祉協議会と契約締結した高齢者等の居宅サービス計画（ケアプラン）の作成援助を行うことで、介護保険のサービス等の提供が確保されるよう、指定居宅サービス事業者との連絡調整等の便宜を図り、在宅生活の支援を目的に、事業を実施しました。

- ・契約者数（3月末日現在） 125人 （※前年度 128人）
- ・ケアプラン作成件数 1,407人 （※前年度1,431人）
- ・ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位＝人)

年 度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
R 3	-	592	402	215	117	81	1,407

※要支援とは、地域包括支援センターからの受託した要支援1・2の方の延べ人数

※前年度ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位＝人)

年 度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
R 2	—	624	360	267	86	94	1,431

17. 障害者居宅介護事業の実施

障害者等（身体障害、知的障害、精神障害）の在宅生活を支援するため、障害者総合支援法に基づくヘルパー派遣を行いました。

・居宅介護 契約者 31人

（内訳 身体・知的・精神 31人、障害児 0人）

※前年度 37人（内訳 身体・知的・精神 36人、障害児 1人）

区 分	内 容	派遣回数(回)	派遣時間(時間)
身体・知的・精神障害者	身体介護	687	698.5
	家事援助	942	1,276.0
	通院（身体有）	80	233.5
	通院（身体無）	60	114.5
障害児	身体介護	0	0.0
	家事援助	0	0.0
	通院（身体有）	0	0.0
	通院（身体無）	0	0.0
合 計		1,769	2,322.5

※前年度派遣回数合計2,011回、派遣時間合計2,640.0時間

18. 障害者移動支援事業の実施

屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促すことを目的に移動支援事業（地域生活支援事業）を行いました。

・移動支援事業 契約者 18人

（内訳 身体・知的・精神 17人、障害児 1人）

※前年度 21人（内訳 身体・知的・精神 19人、障害児 2人）

区 分	内 容	派遣回数	派遣時間
身体・知的・精神障害者	身体有	220	375.5
	身体無	66	74.5
障害児	身体有	0	0.0
	身体無	0	0.0
合 計		286	450.0

※前年度派遣回数合計301回、派遣時間合計431.0時間

19. 障害者同行援護事業の実施

視覚障害により、移動に著しい困難を有する障害者等につき、外出時において、当該障害者等に同行し、移動を支援するため、障害者総合支援法に基づく同行援護事業を行いました。

・同行援護 契約者 13人 ※前年度 15人

区 分	内 容	派遣回数	派遣時間
身体・知的・精神障害者	身体有	0	0.0
	身体無	875	4,631.0
障害児	身体有	0	0.0
	身体無	0	0.0
合 計		875	4,631.0

※前年度派遣回数合計842回、派遣時間合計4,791.0時間

20. 生活支援体制整備事業（受託事業）

桶川市からの受託事業として、第1層生活支援コーディネーター（桶川市全域を担当）を配置し、生活支援体制整備事業を行いました。

（1）生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務

地域資源の見える化として、桶川市商工会・桶川市地域包括支援センターとの連携及び市内介護保険事業所・医療機関等への調査により、地域資源マップ第5版を5,000部発行しました。

地域に不足する資源開発として、川田谷地区での「移動販売デモンストレーション」をきっかけに、(株)カスミと桶川市の包括連携協定による移動スーパーの運行が開始されました。

（2）サービスの担い手育成に関する業務

生活支援サポーター養成講座は開催中止としました。

担い手ボランティア入門講座シリーズとして下記の講座を開催し、それぞれ受講者へのフォローアップを実施しました。

① ZOOM操作お手伝いボランティア養成講座

- ・開催日時 5月20日（木）午前10時～正午
- ・受講者数 10人

② LINE操作お手伝いボランティア養成講座

- ・開催日時 7月20日（火）午前10時～正午
- ・受講者数 25人

(株)ソフトバンクとの連携により「シニアのためのスマホ講座」を開催しました。

③ 住民、各種団体への周知啓発及び意識啓発の業務

市内の集いの場19か所をまわる中で住民に意識啓発を図り、課題を抽出しました。

区長、民生委員、サロン等参加の高齢者に「高齢者の買い物ニーズ調査アンケート」を実施し、地域課題を抽出しました。

SNS（社協Facebookページ）を用いて情報発信に努めました。

④ 協議体に関する業務

・第1層協議体との連携

地域包括ケア推進協議会（本会）への参加 3回

地域包括ケア推進協議会（部会）への参加 2回

・第2層協議体との連携

4圏域合同開催への参加 0回

ハートランド圏域への参加 0回

社協圏域への参加 0回

ルーエハイム圏域への参加 0回

ねむのき圏域への参加 2回

⑤ 第2層生活支援コーディネーター（桶川市地域包括支援センター4カ所）との連携に関する業務

・生活支援コーディネーター連絡会の開催 7回

・地域ケア会議への参加 6回

21. 地域包括支援センター事業（受託事業）

桶川市からの受託事業として、総合相談等を行いました。（担当地区は、国道17号バイパスより東側地域）

（1）総合相談支援事業

高齢者の在宅生活に関わる全般的な相談に応じ、自立に向けた支援を行いました。また、虐待ケースや権利擁護に関するものについて、専門機関と連携を図りながら支援を行いました。

・相談実績 1,605件（内、権利擁護関係10件、虐待関係22件）

（※前年度 1,385件 権利擁護関係 5件、虐待関係 13件）

(2) 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

要支援1又は2と認定された方や介護予防・生活支援サービス事業対象者（総合事業）の介護予防プランを作成し、自立した生活を支援するとともに、必要なサービスを利用できるよう支援を行いました。

- ・介護予防ケアプラン作成件数 1, 888件
(※前年度 1, 643件)

・介護予防ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位＝人)

年度	支援1	支援2	総合事業対象者			合 計
			事業対象者	要支援1	要支援2	
R3	528	615	130	330	285	1, 888

※前年度介護予防ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位＝人)

年度	支援1	支援2	総合事業対象者			合 計
			事業対象者	要支援1	要支援2	
R2	392	567	160	284	240	1, 643

(3) ケアマネジャー支援

困難事例等のケース検討会やケアマネジャー連絡会、ケアマネジャー勉強会などの場を設定し、各事業所のケアマネジャーの資質向上を図りました。

- ・ケース検討会 4回 (※前年度 3回)
- ・ケアマネジャー連絡会 1回 (※前年度 1回)
- ・ケアマネジャー勉強会 1回 (※前年度 0回)

(4) 介護予防教室の開催

担当地区内の一般高齢者を対象に、介護予防教室を開催した。また、地域ふれあい事業（サロン）の場に出向いた形での教室も併せて開催しました。

- ・介護予防教室 26回 (計447人) (※前年度 20回 314人)
- ・出前講座 1回 (計 33人) (※前年度 1回 26人)

(5) 地域ケア会議

地域のケアマネジメントにかかわる多職種の職員等が一同に集い、個別ケースについての検討を行い、地域の共通課題を共有し、課題解決に向けた関係者間の調整、ネットワーク化を図り、併せて新たな社会資源の開発や施策化を目指すため開催しました。

- ・地域ケア会議 2回 (計 22人)
(※前年度 1回 8人)

(6) 介護予防体操（100歳体操）への支援

新型コロナウイルスの感染拡大により開催中止を余儀なくされた団体に対し、再開に対する不安の聞き取りを行ないました。また、再開した団体の感染予防対策の聞き取りを行ないました。それぞれから得た情報を各団体に共有をしました。

(7) 2層生活支援体制整備事業の実施

桶川市からの受託事業として、第2層生活支援コーディネーター（担当地区は、国道17号バイパスより東側地域）を配置し、第2層生活支援体制整備事業を行いました。

- ・地域資源マップ更新に係る関係機関への連絡調整
- ・地域サロン等に参加し、出前講座や啓発活動の実施
- ・第2層協議体の再開に向けた講座や企画を検討
- ・生活支援コーディネーター連絡会への参加
- ・各種研修に参加し他市町との情報交換を実施
- ・地域ケア会議への参加傍聴
- ・買い物支援のニーズを聞き取るためのアンケート調査に協力
- ・スマホ体験教室の視察を行い、企画調整
- ・移動スーパーの各停留所を視察し、地域課題の把握を実施

22. 児童館受託経営事業の実施（指定管理者事業）

(1) 児童館の受託運営事業の実施

① 児童館開館状況

- ・開館日数 309日
- ・利用状況 13,515人 ※1日あたりの平均入館者数 44人
※前年度38人

令和3年度

	来館者数	1日平均
乳幼児	4,591人	14.9人
小学生	3,868人	12.5人
中高生	800人	2.6人
保護者	4,256人	13.8人
合計	13,515人	43.7人

令和2年度

	来館者数	1日平均
乳幼児	3, 799人	14.8人
小学生	2, 118人	8.3人
中高生	444人	1.7人
保護者	3, 373人	13.1人
合計	9, 734人	37.9人

② 一部休止について

8月2日（月）から9月30日（木）までは緊急事態宣言の発出、また令和4年1月21日（金）より3月6日（日）まではまん延防止等重点措置の要請に伴い、正午より午後1時までを閉館とし、昼食スペースの提供を中止しました。また、乳幼児と小学生以上の入館人数制限を設け、卓球大会、将棋大会、オセロ大会などを中止しました。

③ 食事スペースの提供について

食事スペースの利用は一家族毎とし、テーブルなどは使用毎に消毒を行うなど感染拡大予防の徹底を図り提供しています。

一部期間8月2日（月）から9月30日（木）までと令和4年1月21日（金）から3月6日（日）までは休止しました。

（2）児童館実施事業

① エンジョイタイム

未就学児向けイベントとして、月曜日から金曜日まで午前中に15分程度（コロナ禍前は30分程度）、エンジョイタイムを行なっています。

尚、実施に当たっては、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、参加者同士の間隔を空けるようにし、手遊びや体操は移動や大きな動きのないものを行なっています。

・各回、2組から10数組が参加しました。

② 誕生カード

未就学児向けにおはなし会（現在休止中）のときに行う予定である”誕生日のお祝いの会”での「写真つき誕生カード」を作成するイベントを随時行なっています。

・参加者 年間244人 ※前年度 237人

③ 将棋大会・オセロ大会・卓球大会

小中学生及び高校生を対象に隔月で各大会を実施しました。新型コロナウイルス感染拡大予防のため試合毎に道具の消毒を行ないました。

緊急事態宣言発出及びまん延防止等重点措置の要請に伴い、8月から9月まで及び2月から3月までは中止しました。

1月は老人福祉センターとの合同卓球大会を開催しました。

- ・参加者 将棋大会 16人（4回開催） ※前年度 21人（3回開催）
オセロ大会 33人（4回開催） ※前年度 22人（3回開催）
卓球大会 42人（4回開催） ※前年度 35人（4回開催）

④ こいのぼりづくり

未就学児向けイベントです。希望者がこいのぼりを手作りし、児童館内に飾りました。

- ・実施日 4月21日（水）から5月2日（日）まで
- ・参加者 40人 ※前年度 緊急事態措置により臨時休館のため中止

⑤ こどもの日

くるくるコプター、空飛ぶ牛乳パックを作り、飛ばして遊びました。

- ・実施日 5月5日（水）
- ・参加者 30人 ※前年度 緊急事態措置により臨時休館のため中止

⑥ いずみの学園との交流会

いずみの学園の子どもたちが来館し、児童館利用者と交流を図りました。1月も予定していましたが、まん延防止等重点措置に伴い中止しました。

- ・実施日 6月30日（水）
- ・いずみの学園からの来館人数 学園児15人、同園職員10人
※前年度 新型コロナ感染予防により中止

⑦ セタかざり

児童館内に笹竹を設置し、来館者が短冊に願い事を記入して笹竹に掛け飾りつけをしました。

- ・実施日 7月1日（木）から7月7日（水）まで
- ・参加者 104人 ※前年度 53人

⑧ こども電気教室

小学生を対象に関東電気保安協会の方を講師として招き、電気について学ぶ機会を設けました。コロナ禍前と比較して時間を短縮し、実験内容を変更して行ないました。

- ・実施日 8月3日(火)
- ・参加者 7人 ※前年度 4人

⑨ ジャンボスイカ重さ当てクイズ(新規)

ジャンボスイカを展示し、その重さ当てクイズを行いました。乳幼児の部と小学生以上の部に分け、各上位3位以内の方々にニアピン賞を進呈しました。

- ・実施日 8月10日(火)から8月21日(土)まで
- ・参加者 乳幼児39人、小学生以上42人

⑩ 児童館のハロウィン(新規)

ハロウィン企画として来館者全員にお菓子をプレゼントしました。

- ・実施日 10月30日(土)、31日(日)
- ・参加者 30日(土)31人、31日(日)47人

⑪ ミニ運動会

未就学児を対象にミニ運動会を実施しました。新型コロナウイルス感染拡大予防のため、コロナ禍前と比較して時間を短縮し、換気、密集、密接などに注意して行いました。

- ・実施回数 6回
- ・実施日 11月8日(月)、9日(火)、10日(水)、12日(金)、15日(月)、16日(火)
- ・参加者 乳幼児59人(6回合計) ※前年度 43人(4回合計)

⑫ けん玉であそぼう

小学生向けのイベントです。ボランティア(けん玉五段2人)によるけん玉の初心者向け講習会及び検定試験を実施しました。

- ・実施日 12月18日(土)
- ・参加者 10人 ※前年度 新型コロナウイルス感染予防により中止

⑬ おはなし会(クリスマス会)

毎月(8月を除く)、未就学児の親子に向け人形劇などを披露するイベントです。12月を除き新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止しました。

12月は、新型コロナウイルス感染拡大予防に留意しながらクリスマス会として開催し、サンタからプレゼントを渡しました。日程は、多人数にならないよう2日間に分け、舞台と観客との距離は充分にとり、換気に気をつけながら行いました。

- ・実施日 12月23日(木)、24日(金)
- ・参加者 2日間合計 乳幼児 72人 ※前年度 48人

⑭ アンパンマンの手形

未就学児を対象に厚紙と折り紙でできたアンパンマンにこどもの手形を押し、できたものを持ち帰ってもらいました。

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、1日の参加人数を制限して行ないました。

・実施日 令和4年2月14日（月）から3月31日（木）まで

・参加者 156人 ※前年度 109人

⑮ 中止した事業

あつまれ3歳以上、チーム♥ふろしき、ベビーキッズヨガなど

「季節ごとの事業」

月	事業名	月	事業名
4月		10月	
5月	・おけがわ春のふれあいフェスタ	11月	
6月		12月	・社会科見学
7月	・平和の折鶴作成 ・水あそび	1月	・いずみの学園との交流会
8月	・戦争体験講話 ・こども料理教室	2月	・親子で楽しい運動あそび
9月		3月	

（3）「児童館だより発行事業」

利用者と児童館をつなぐコミュニケーションツールのひとつとして「児童館だより」を2か月に1回、年間計6回発行しました。

児童館を広く知ってもらうために児童館受付に配置すると共に、市内の子育て支援拠点、市内小学1年生全員に配付しました。

また、社会福祉協議会のホームページの刷新に伴い、ホームページ経由での閲覧がわかりやすくなりました。さらに前年の課題であったイベントの急な中止などをホームページから発信できました。

(4) 児童館・老人福祉センターの合同事業

コロナ禍にあり制限が多い中、世代間交流を図ることを目的とした老人福祉センターとの合同事業を感染予防に努めながら可能な範囲で行なうことができました。

① 健康体操（新規）

イスに座っての運動と脳トレを行ないました。

館長と児童館スタッフ1人が参加しました。

・実施日 10月23日（土）

・来館者の参加者 0人

② 合同ハロウィン（新規）

ハロウィンに合わせて、老人福祉センターにて小学生がお年寄りにお菓子を配りました。

・実施日 10月28日（木）、29日（金）

・参加者 小学生6人

③ クリスマスコンサート

地元女性合唱サークルによるコンサートです。コロナ禍前は1時間程度行っていたのですが、昨年同様40分程度に短縮して実施しました。さらにマスクを着用した上での歌唱をお願いしました。

・実施日 12月19日（日）

・参加者 乳幼児20人、小学生9人、保護者24人

※前年度 乳幼児14人、小学生7人、保護者13人

④ クリスマスビンゴ大会

クリスマス・ミニコンサート後に自由参加で開催しました。

景品は、児童館と老人福祉センターで分けて渡しました。新型コロナウイルス感染拡大予防のため、換気・密接・密集に留意して行ないました。

・実施日 12月19日（日）

・参加者 65人 ※前年度 57人

⑤ お楽しみ風呂

老人福祉センターのお風呂に児童館へ来館した子どもたちがお年寄りと一緒に入るイベントです。参加者を募集しましたが参加者はおりませんでした。

・実施日 12月25日（土）、27日（月）

・参加者 0人 ※前年度 新型コロナ感染予防により中止

⑥ お汁粉振る舞い

老人福祉センターより利用者向けにお汁粉の提供があり、来館者に振る舞いました。

・実施日 令和4年1月8日（土）

・参加者 37人 ※前年度 新型コロナ感染予防により中止

⑦ 卓球大会

老人福祉センターと合同の大会を実施し、交流を図りました。

・実施日 令和4年1月8日（土）

・参加者 児童館4人、老人福祉センター6人

※前年度 新型コロナ感染予防により中止

⑧ 民謡講座（新規）

老人クラブの講師が子どもたちに民謡の踊りを教える講座です。

・実施日 令和4年1月29日（土）

・参加者 0人

⑨ 中止した事業

縁日、昔あそび、社会科見学、おもちつき、落語会など

24. 自動販売機設置事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源確保のひとつとして、公共施設や東部工業団地内企業等に飲料水用自動販売機を設置し、売上に応じた手数料を社協事業に活用しました。

・自動販売機設置台数 50台（メッセージ付き自動販売機24台）

（公共施設44台、民間企業6台）

※前年度52台（公共施設45台、民間企業7台）

25. 葬祭事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源確保のひとつとして、葬祭事業を実施し、その手数料を社協事業に活用しました。

・葬祭利用件数 18件（民間斎場16件、みずほ斎場2件）

※前年度16件（民間斎場11件、みずほ斎場5件）

